

TOKIMEKI ときめき

東久留米市男女共同参画都市宣言20周年
東久留米の男女共同参画情報誌



NO.
64

2020 春

特集 ことばから考える 「男女」「共同」「参画」と「平等」



2020年 東久留米市は
市制施行50周年



市制施行50周年記念ロゴマーク

Contents

- 02. ときめきインタビュー
- 04. 特集 ことばから考える「男女」「共同」「参画」と「平等」
- 10. フィフティ・フィフティ 主催講座レポート
- 11. 訪ねてみました！ 地域を盛り上げる女性たち 書籍紹介
- 12. フィフティ・フィフティから



スポーツを通して地域に元気を

東京ドームスポーツセンター東久留米
(東久留米市スポーツセンター)

館長

ふくだきよこ
福田清子さん

東久留米市スポーツセンターの運営を(株)東京ドームスポーツに委託した当初、副館長として赴任。現在は館長として地域の人々にスポーツを広げています。東京2020オリンピックを控えて、誰もがスポーツに親しめるように日々工夫をされている福田さんにお話を伺いました。

スポーツが好きでこの仕事に就きました

中学と高校ではソフトボールをしていました。短大に入って、当時草分けだった女子サッカーを始めました。どちらかというと、球技・団体競技が好きです。今も地元で社会人のソフトボールを続けています。

スポーツに関する仕事がしたいと思い、短大を卒業した平成3年に(株)後楽園スポーツ(現在の(株)東京ドームスポーツ)に入社しました。

館長になるまで

主にスポーツクラブであるフィッ

トネスクラブ東京ドームで、初めはインストラクターをしていました。

平成18年に会社で最初の指定管理施設となった東久留米市スポーツセンターの副館長となりました。

その後平成27年に館長になり、現在は東久留米市、東村山市2施設のエリアマネージャーも兼任しています。

職場のトップになって

あまり男女差は感じていません。社内でも女性が活躍する場が増えています。私が所属する第一営業部は部長も女性ですし、館長・支配人の1/3は女性です。東久留米・東村山エリアの3館はすべて女性館長です。

働く人々の間でも女性であることの不都合は感じていません。スポーツセンターは1年365日、9時から23時まで開館。職員、パート、シルバール材センターの人々が交替で維持しています。

ただ、利用者からのクレーム対応のときには、まだ女性での対応に不満を感じられる方もいるようです。

責任の重さを感じていますが、やりがいがあります。最終決断は大変ですが、「自分で決められる」ということは大きいですね。

日々の仕事は多忙ですが、私自身は休日ソフトボールをしてワーク・ライフ・バランスをとっています。



福田さんはフィットネスウォーキングを指導しています



今年も東京オリンピック・パラリンピックの年

スポーツセンターではアスリートをお呼びして教室を開催しています。近藤欽司こんどうきんしさんの卓球教室や中村真衣なかむらまゐさんの水泳教室を開きました。

所属する(株)東京ドームスポーツはもともと水泳に力を入れていたこともあり、水泳教室には子どもから大人まで多くの人が参加されました。

子どもたちが将来オリンピック選手になりたい気持ちを持ってくれると嬉しいです。



ワンポイントアドバイス

健康を保つために

—小さな積み重ねが大事—

- ・信号待ちの横断歩道でお尻を引き上げる
- ・通勤、買物は早歩きで
- ・こまめに歩いて一日の合計歩数を増やす
- ・食事にも気を配りましょう！

現在(株)東京ドームスポーツに所属している女子競泳の長谷川涼香選手はせがわすずかと牧野紘子選手まきのひろこもオリンピック出場を目指しているので応援しています。

また、当施設にはクライミングウォール（今号の表紙）があります。東京オリンピックでスポーツクライミングが新種目となり体験希望者が増えているようです。

幅広く楽しめるスポーツ

スポーツセンターには充実したスタジオプログラムやマシンジムがあり、どなたでも気軽に利用することができます。スタジオプログラムは女性に人気で、マシンジムは男性に人気があります。

誰もが楽しめるニュースポーツのひとつとして、パラリンピック公式種目「ボッチャ」にも取り組んでいます。障がいのある方も、そうでない方も共に楽しむ、戦略により、障がいのある方々のチームが勝つ場合もあります。

毎月第2土曜日に市のスポーツ推進委員の皆さんが運営しているニュースポーツデーというイベントが開催されています。1人1000円で8種類のニュースポーツが体験でき、親子や年配の方も参加されています。

また、運動が苦手な子に向けて、楽

興味があったら調べてみてね！

★ニュースポーツって何？

ボッチャ、ミニテニス、ネオテニス、ユニカール、ラージボール卓球、スカットボール、ソフトバレーボール、ネオホッケーなど、運動が得意でない方も楽しむことができる比較的負担の軽いスポーツです。

*ニュースポーツデーについての詳細は、市のホームページや広報ひがしぐるめをご覧ください。

人々の交流の場に

しさを知ってもらいイベントもやっています。それをきっかけに体を動かすことが好きになった子どもたちもいます。

キッズを中心にダンスの発表会を設けています。将来は多摩エリアで交流を深めて大会をやりたいです。スポーツを通して地域を盛り上げていけたらいいなと思っています。

福田清子さん

埼玉県草加市出身（在住）
東京女子体育短期大学 卒業
(株)東京ドームスポーツ
第1営業部第2営業グループ長
健康運動指導士
日本スポーツ協会
公認スポーツ指導者
日本ノルディックウォーキング
インストラクター

東京2020オリンピック・パラリンピック目前で盛り上がる東久留米市スポーツセンター。館長の福田さんは笑顔で幅広い層にスポーツを広める抱負を語ってくださいました。新しい競技も増えています。スポーツ好きはもちろん苦手な人も2020年、楽しく体を動かしましょう。(一七)



ワンポイントアドバイス

姿勢を良くするために

—背中の筋肉を鍛えることが大事—

- ・肩甲骨を寄せる
- ・腕を引き、大きく手を振って歩く



特集

ことばから考える

「男女」「共同」「参画」と「平等」

東久留米市では男女共同参画社会の実現に向けて、2000（平成12）年10月に「東久留米市男女共同参画都市宣言」をしました。

あれから20年。ときめきでは63号から65号まで3号に渡り、男女共同参画都市宣言20周年に向けて特集を組んでいます。

今号64号では、「男女共同参画」ということばをひも解き、男女共同参画や平等について考えてみます。

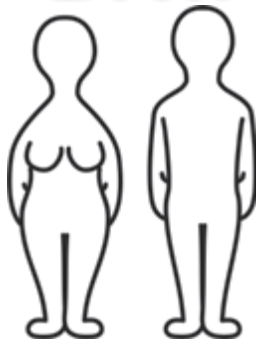


辞書からの引用

・岩波書店／広辞苑(第6版、第7版) ・三省堂／新明解国語辞典(第7版)、三省堂国語辞典(第7版)

男女 「セックス」と「ジェンダー」があります。

セックス



生物学的男女、身体的区分
からだの特質から来る、男女・雌雄の区別

ジェンダー



社会的・文化的に形成される性別。
作られた男らしさ、女らしさ。

男女(性別)というと、からだの違い・生物学的な性別「セックス」に加え、「ジェンダー」という性別もあります。「ジェンダー」は社会的、文化的につくられた性差のことです。「男らしさ」「女らしさ」などをイメージすると分かり易いかも知れません。ジェンダーそのものは良いとか、悪いというものではありません。

しかし、ジェンダーの中には、「男は仕事」「女は家庭」のような男女の役割に対する固定観念(固定的性別役割分担意識)や、支配と従属、上下などの意味を含むものが少なくありません。

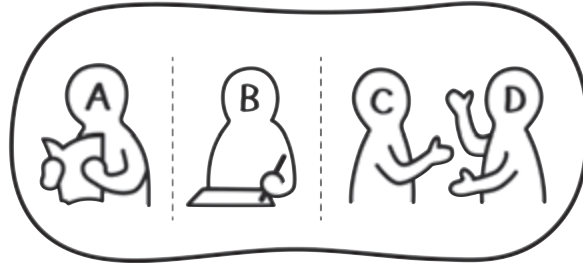
そして、このようなジェンダーにおける偏った思い込み(ジェンダーバイアス)が「男/女だから〇〇であるべき」のように、他者や自分自身の考え方や行動を制限してしまうことがあります。

ジェンダーバイアスは誰にでもあるものです。そのことを意識して、思い込みを見直したり、自分らしさを追求していけることが大切です。

キョウドウ

「キョウドウ」と聞いて、どんな漢字が浮かびますか？
「共同」「協同」「協働」は音が同じで意味も似ています。
ここではそれぞれの違いを見てみましょう。

共同

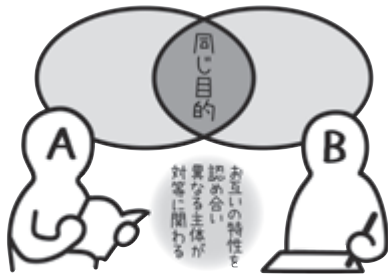


二人以上の人と一緒にする(使う)こと。二人以上の人
が同資格・同条件で関係すること。
【男女共同参画、共同使用、共同募金など】

男女共同参画を進めるため
には協働した取り組みも必
要です。

「共同」と「協同」は同義に用
いられる場合もあります
【【共同体・協共同体】
【共同戦線・協同戦線】】

協働



協力して働くこと。同じ目的のために力を合
わせて働くこと。
【市民協働、官民協働など】

協同



ともに心と力をあわせ、助けあって仕事をする
こと。
【生活協同組合、農業(漁業)協同組合など】

P.4～P.7 イラスト(む)

Q

男女には違いがあります。それでも平等を目指すのですか？

確かに男女には平均して体力や筋力に差があります。一方、同じ性別であっても個人差もあるものです。また、性のあり様は男女だけに分けられるものではありません。「性的指向(好きになる相手の性)」や、「性自認(自分がどの性別であるか認識している性)」など、人間の性というものは女性か男性か、それだけではなく、2

つには分けられないほどさまざまだということが、近年広く認識されるようになってきています。男女共同参画社会は、性別にかかわらず誰もがそれぞれの個性を生かしながら、自分らしく生きられるジェンダー平等を目指しています。

A

参加 参画

「参加」という言葉はよく使われますが、
「参画」はあまり馴染みがないかもしれません。
「参加」と「参画」はどう違うのでしょうか。

男女共同参画都市宣言20周年
わたしたちは さまざまな分野に参画して
個性と能力をいかし 一人ひとりが輝く
差別のない社会をきずきます

参加



仲間になること。行事、会合、団体などに加わること。

参画



計画に加わること。

「参加」は、すでにあるものなどに加わって行動を共にすることです。対して「参画」とは参加した場において政策・方針の決定、企画など、計画の段階から関わることです。「参画」には主体的な意思を持って加わる、という意味があります。

女性の政治への参画を進める

2018年に、候補者男女均等法が施行されました。正式名称は「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」。議会選挙で男女の候補者の数ができるだけ均等になることを求めるものです。2019年1月に発表されたデータ(世界各国の議会で構成する「列国議会同盟」女性の議会進出に関するレポートの2018年版)では世界の女性議員平均は24.3%ですが、日本は衆議院の女性議員の比率が10.2%で、193か国中165位でした。国連は、2030年にすべての分野で女性の割合50% (完全なジェンダー平等)の実現を目指す「203050」を目標に掲げています。世界196か国*中130以上の国では、女性の割合をあらかじめ一定数に定めて積極的に起用する「ジェンダー・クォータ(割当)制」を実践しています。フランスのように「パリテ(男女同数候補者)」が法律で義務づけられている国もあります。「203050」に向けて、今後の日本の取り組みが注目されます。

*現在日本が承認している国の数である195か国に日本を加えた数

Q 男女平等を唱えながら、女性を優遇する制度を作るのは平等ではないのでは？

私たちの社会にはずっと昔から女性に対する差別がありました。日本国憲法が「法の下での平等」を保障し、男女差別を禁止する法律もできましたが、社会の慣行の中にはまだまだ女性差別が残っています。過去から現在に至る女性への差別を取り除くためには、差別を禁止するだけではなく、もっと積極的な「暫定的特別措置(ポジティブ・アクション)」をとることが求められます。ポジティブ・アクションとはすでにある機会の不平等を是正し、差別の解消を図るための暫定的な措置です。「暫定的特別措置」ですので、将来的に女性の参画が進み、男性との事実上、あるいは実質的な平等が達成されたときには解消されます。

*女子差別撤廃条約では、暫定的な特別措置は差別ではないと定めています。男女共同参画社会基本法でも「男女共同参画の機会に係る男女間の格差を改善するため必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し機会を積極的に提供すること」が定義されています。現状では女性の活動の場が少ないことから女性を対象としたポジティブ・アクションが多いですが、基本法では女性だけでなく、男性も対象としています。

「女子差別撤廃条約」1979年に国連で採択(日本は1985年に批准)
「男女共同参画社会基本法」1999年制定



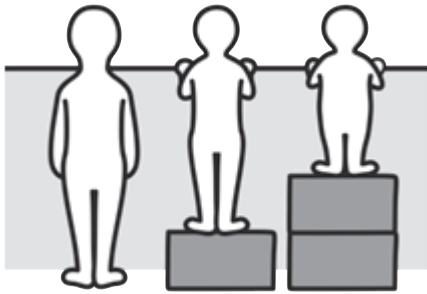
平等

「平等」とは「平」で「等しい」ことですが、
いろいろな考え方があります。

かたよりや差別がなく、すべてのものが一様で等しいこと

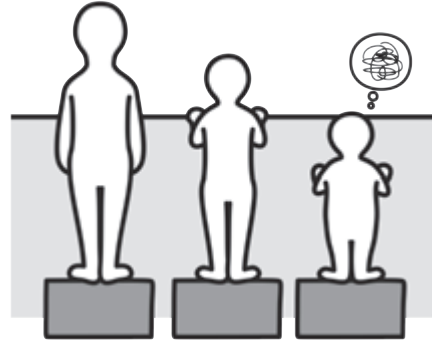
実質的平等

(結果の平等)



形式的平等

(機会の平等)



1947（昭和22）年に施行された日本国憲法には「法の下での平等」という原則が明示されています。「平等」の考え方の中には、現実のさまざまな差異にかかわらず原則的に一律平等に取り扱う「形式的平等（機会の平等）」と、現実の差異に注目してその差異の是正を行う「実質的平等（結果の平等）」があります。

フェミニズム

女性の社会的・政治的・法律的・性的な自己決定権を主張し、性差別からの解放と両性の平等を目指す思想・運動

2014年にUNウィメン（女性の地位向上を目的とする国連の組織）の親善大使に任命されたイギリスの女優エマ・ワトソンは国連本部でフェミニズムに関するスピーチを行いました。そこで彼女はフェミニズムの定義を「男性も女性も平等の権利と機会を持つべき」という信念、そして男女は政治的、経済的そして社会的に平等であるという理論」とし、「男性も女性も、弱さを感じる自由、強くなる自由があるべき。ありのままの自分として定義し始めたら、私たちはもっと自由になれる。」と述べて、フェミニズムのムーブメントに新たな風を吹き込みました。

「フェミニズム」を女性の権利を主張するものとする人もいます。確かに「女権拡張論」「女性を大切にする主義」という意味もあります。しかし、近年ではフェミニズムは女性だけではなく「性別を理由にした差別をなくすためのもの」で男性にも当てはまると考えられています。広辞苑でも2008年に発行された第6版で「男性支配的な文明と社会を批判し組み替えようとする思想・運動」だった「フェミニズム」の語釈が、2018年1月改訂の第7版では「性差別からの解放と両性の平等を目指す思想・運動」に変更されました。

こんな本も読んでみよう！

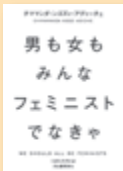
フィフティ・フィフティにあります



「北欧に学ぶ小さなフェミニストの本」

サッサ・ブーレグレン／著
岩崎書店(2018)

“フェミニズムは男女平等をめざし、女性の権利を求める思想”



「男も女もみんなフェミニストでなきゃ」

チママンダ・ングズィ・アディーチェ／著
河出書房新書(2017)

“フェミニストとはジェンダーについての問題を改善しなければと考える人”

フェミニストとは……

フェミニストを名乗る人々

ジャスティン・トルドー

(第29代カナダ首相)

“社会や政界で男性だけが活躍していればいいという時代は終わっている”

ビヨンセ

(歌手)

“フェミニストとは男性と女性の平等の権利を信じている人のこともし自分の娘が息子と同じ権利を持っていると信じるのだったらあなたはフェミニスト”

バラク・オバマ

(第44代アメリカ合衆国大統領)

“誰もが平等であれば私たちはもっと自由になれるという考え方”

結局なぜ男女共同参画になったの？

「参画」はスタートの段階から積極的に関わるといふことね。でも、普段あまり使わない言葉だよな。



国で「男女共同参画」という言葉が使われ始めたのは1991年だそうだね。それまでは、「男女共同参加型社会」と言っていたよ。



「男女共同参画」という言葉が使われだしたときも、さまざまな反応があったみたい。特に男女平等に向けて取り組んでいた人たちの間では議論になったそうだよ。



きいてみようよ！

確かに、Gender Equal とも意味合いが違うよね？



背景に何かあったのかな？

ということで、

元内閣府男女共同参画局長で、現在、東久留米市男女平等推進市民会議会長の名取 はにわ さんにうかがってみました。

どうして「男女共同参画」という言葉が採用されたのですか???

「男女共同参画」という言葉は北九州市生まれ。市民発!! 市民発の言葉を大切に、国でも「男女共同参画」という言葉を採用しました。



いい質問! 面白い話があるのです!!

内閣府男女共同参画局を“Gender Equality Bureau Cabinet Office”と英訳しますが、先に「男女共同参画」の名前があり、あとから組織の役割にあわせて英語をあてたのです。

熱い地域女性団体！ 133団体が集結!!

戦後、日本各地で婦人会が立ち上げられました。

北九州でも戦後間もなくから婦人会をはじめとする女性団体を結成し、生活者の視点から、相互扶助や福祉などの活動を行ってきました。

1983年に市の婦人対策室が女性団体に協力を呼びかけた女性問題に関する意見交換会には、133もの団体が集まりました。

「女性問題を自らの手で、身近なところから」を基本姿勢に

意見交換会に集まった女性団体は、その後、自分たちで実行委員会を立ち上げて「北九州女性会議」を開催しました。会議は「男女共同参画フォーラム」の名称で今も続いています。

北九州市の男女共同参画の歩み(抜粋)

- 1975年 国際婦人年
- 1979年 女性問題を担当する主査を設置
- 1983年 民生局 婦人対策室を設置
- 1985年 北九州市婦人問題推進会議を設置(任期1年)
(広く市民の意見をきいて広報紙をつくるための会議)
- 1987年 **第3期北九州市婦人問題推進会議**
(市長の私的諮問機関としての位置づけとなり、「北九州市女性プラン」の策定に向けての意見とりまとめを諮問される。)
- 1988年 **第4期北九州市婦人問題推進会議**
- 1989年 同会議が「両性の**共同参画**型社会の形成のために
— 北九州市婦人問題推進会議意見」を提言

共同参画はここで生まれた「北九州市婦人問題推進会議」

1985年に広報誌をつくるための会議として設置されました。その後、1987年に第3期会議が設置された際に市長の私的諮問機関となり、「北九州市女性プラン」の策定に向けて審議することになりました。

諮問機関となり、責任を感じた委員たちは、深夜まで議論に議論を重ねました。議論は第4期に継続され、1989年に意見をまとめ提言されました。

既につくられたものにとあとから加わるのではなく、つくる時から積極的に共同参画の誕生

婦人問題推進会議では、女性が計画立案段階から積極的ににかかわる「参画」が必須とされ、提言で「参画」が使用されました。

ほかに！ 婦人問題推進会議の意見から生まれたもの

北九州市がふるさと創生事業(1988-1989)の交付金1億円で設立した「アジア女性交流・研究フォーラム」も、推進会議意見をもとに市の婦人対策室が事業提案し、実現しました。

白熱した議論は深夜まで続き、夜食のサンドイッチは乾いてカピカビになってしまったそうです。

交付金を女性のために使ったのは、北九州市が唯一でした。



参画 ストーリー 北九州の女性たちが「参画」を選ぶまで ～公害克服への歴史を切り開いた「戸畑婦人会」にみる～

北九州は重化学工業の中心地として栄え、経済成長を遂げた一方で、大気汚染や水質汚濁などの公害が発生し、人々の健康的な生活をむしばみました。

この深刻な公害に最初に立ち上がったのが戸畑婦人会でした。婦人会は自ら調査、研究し、科学的データを集めて公害反対運動を展開、行政と企業を動かすこととなりました。

戸畑の女性たちが「子どもや夫の健康を守りたい」「青空を取り戻したい」と願い、主体的に考え、動き、一致団結して声をあげたことこそが、公害克服へと北九州の歴史を動かすことを可能にしたのです。

戸畑婦人会の公害克服への取組

社会教育に熱心であった戸畑市では、有能な社会教育主事が女性たちの学習をけん引、大きな力となりました



自ら学び、考え、成果を積み重ねて、きっと、女性たちは自信をつけていったよね

そして、実際に社会を動かして、「参画」の大切さに気づいたんだね。



1945(戦後)～ 主体的に 動きはじめた 女性たち

- ・日本各地で婦人会が発足
- ・戸畑市では、GHQによる徹底した民主化指導のもと、地区ごとに婦人会が発足
- ・1950年
戸畑市の10の地区婦人会が戸畑市婦人協議会を結成

1950～1951 なかば 中原婦人会(1948発足) 発電所の 降灰問題への取組

- ・婦人会による煤塵調査
⇒戸畑市議会へ働きかけ
⇒発電所が対策を講じる

1963～1964 さんろく 三六婦人会(1951結成) 化学工場の煤塵・ 悪臭問題への取組

- ・婦人学級で公害を科学的に理解、煤塵調査実施
- ・九州工業大学での成分分析
- ・アンケート調査
- ・新生活展での成果発表
⇒住民と工場が和解合意

1965～1969 戸畑区*婦人協議会の取組 ～「青空がほしい」運動～ (※北九州5市合併により戸畑市が戸畑区となった)

- ・地区全域の問題として13地区婦人会7,000人が団結して取り組んだ
- ・目的をひとつに、専門委員会を設置し、地区婦人会ごとに役割分担
- ・各種調査で科学的根拠立証
- ・8ミリ映画「青空がほしい」制作
⇒行政、企業が同じ方向を向き取組

地区ごとの取組から、地域全体の取組に

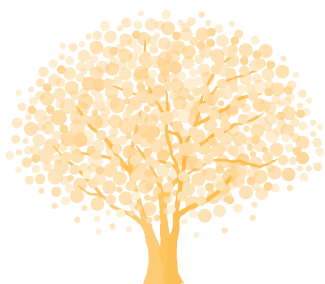
北九州市に関する記述は、名取はにわさんのお話をもとに、神崎智子(2016)『地域社会における女性団体の活動に関する研究—北九州市の女性団体を中心に—』を参考に作成しました。

東久留米でも市民発!

東久留米市では市がめざす男女共同参画社会とその実現に向けて、2000年10月に宣言をしています。

都市宣言は市民起草委員により綴られたもので、今年20周年を迎えます。

一人ひとりが男女共同参画の担い手として、また次の一歩を進めましょう。



男女共同参画都市宣言

わたしたちは
生まれたときから平等です
性別に関係なく
年齢に関係なく

わたしたちは
互いに人権を尊重し 責任を分かちあいます
家庭でも
学校でも
職場でも
地域でも

わたしたちは
さまざまな分野に参画して
個性と能力をいかし
一人ひとりが輝く
差別のない社会をきずきます

わたしたちは
水と緑に恵まれた このまちを受けつぎ
地球の環境をまもり 平和の輪をひろげて
男女がいいきと暮らす社会をつくります

2000年(平成12年) 10月1日

暮らしの知恵を生かす防災

日時：令和元年11月30日(土)

会場：市民プラザホール(市役所1階)

防災士による
ミニ講座



DVD上映

11月30日と12月1日の2日間、市民プラザで開催された「第48回くらしフェスタくめ『持続可能な消費生活～人や環境への思いやり～』」にフィフティ・フィフティが初参加しました。

ミニ講座+DVD上映のほか防災と男女共同参画に関するパネルや図書、ダンボールベッド、簡易トイレなどの展示も行いました。

上映DVD

「安心できる避難所づくり～男女共同参画の視点を避難所運営に～」
(あおり被災地の地域コミュニティ再生支援事業実行委員会制作)



災害後の生活で求められるのは「日常」です。防災をいつもの暮らしに寄せて考えることで、本当に必要なモノ、コトを備えることができます。

暮らしに関心を持って集まった皆さんに、たくさんの人の暮らしの知恵を出し合って備える、男女共同参画的防災についてお伝えしました。



参加しました！（つ）



防災士の講座では、SDGs*（持続可能な開発目標）の11番目の目標「住み続けられるまちづくりを」の中で、「仙台防災枠組2015-2030」に沿った総合的な災害リスク管理が防災・減災への新しい取組となっていることを知りました。

2015年3月に仙台で開催された第3回国連防災世界会議で採択された国連が掲げる防災ガイドラインが「仙台防災枠組」です。その中では、さまざまな立場の人が参加すること、とりわけ女性や若者のリーダーシップが重要とされています。（防災士）



防災も男女共同参画の視点が重要で、仙台で被災された子育て中のママの災害に対する日々の工夫が書かれた本を紹介されたり、災害リスク軽減のための様々なアイデアを教えてくださいました。

「防災は想像力」と言われています。これまでの災害記録や防災・減災のための情報を集め、毎日の行動や習慣にちょっとした工夫や発想を加えることで、防災が暮らしの中ではじまります。



DVDでは避難所運営の各部門に必ず女性を複数配属することが大事で、女性が声を出すことによって、多様な方が安心できる避難所作りが出来ることを学びました。

災害から受ける影響は、男女によって違いがあります。女性が安全・安心に過ごせる避難所、一人ひとりの人権が尊重される避難所づくり、地域で助け合う「共助」の備えも大切です。



東日本大震災では災害関連死の約半数の人が避難生活での肉体的精神的疲労が原因という事実を知り驚きましたが、今後は、女性の声を入れて男女が共に支えあい安全安心な避難所になることを願ってやみません。

そうですね、皆が自分ごととして考えて、備えていくことが大事なのです！



避難所、地域防災力については、平成29年度に開催した「わたしの防災コトはじめ」(沿線3市男女共同参画連携事業)記録集もご参照ください。
http://www.city.higashikurume.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_001/004/987/preivent.pdf

*SDGs

2015年に国連で採択された「世界を変えるための17の目標」。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsでは、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」を、全ての目標に取り入れ進めることが最も重要なこととされています。

訪ねてみました! 今号は 地域を盛り上げる女性たち

まえさわ小町商店会『こまちーズ』さん



今回は東久留米市前沢にある商店会“まえさわ小町商店会”『こまちーズ』さんをご紹介します。今まで訪問した女性起業家さんたちとはちょっと異なり、地域の活性化のために新しい活動に取り組んでいる3人のみなさんです。



写真/山田ミユキ

2019年、50周年を迎えた「まえさわ小町商店会(=まえこま)」に誕生した『こまちーズ』は、商店会のおしゃれなママ3人によるPRユニット。

★おしゃべり担当:yukinoさん

パン屋「Boulangerie SAWANO (ブーランジェリー サワノ)」レジ兼味見係

★ひらめき(妄想)担当:yucoさん

くらしの雑貨とお昼ごはん「ユメノキ」店主

★しっかり担当:kyokoさん

「ふとんしばた」創業50年のまちのふとん屋さん

商店会を盛り上げるために、新しい試みとして活動を始めました。現在、Instagramで情報発信しており、商店会の皆さんからも好評です。

2019年秋、「まえさわ小町商店会50周年記念冊子」を発行。お店の紹介コメントがあつたり、写真がとてもきれいで、商店会のイメージアップにつながるおしゃれな冊子です。

50周年をきっかけに、ネットワークができ、3人で協力して、色々な方たちを巻き込んで、商店会を盛り上げ、ゆる〜く、なが〜く、活動していきたいとおっしゃっていました。

今後の目標は、「目指せ!こまちーズ10周年♪」と楽しそうに語る『こまちーズ』のみなさん。

まえさわ小町商店会の今後が楽しみです。

(か)

まえこま Instagramはこちらから→



書籍紹介

*フィフティ・フィフティの蔵書の中から、今回はこの1冊をご紹介します。



ぼくはイエローで ホワイトで、 ちょっとブルー

ブレイディみかこ 著

新潮社 / 2019年 / 256頁

タイトルを見て、意味が分かったと胸がキュッとなった。

「ぼく」は著者である日本人の母とアイルランド人の父との間に生まれた、イギリスで暮らす11歳の少年である。まだ11歳の少年がそう呟いてしまうような状況とは……。読み進めると、私が当初想像していたよりも少年を取り巻く環境は複雑なものだった。

「ぼく」が通う中学校は、イギリス社会におけるさまざまな差別や格差、分断の縮図のような世界が広がっている。「ぼく」は入学後、友人たちとの関係を通し、体当たりでそれらの問題にぶち当たっていく。「ぼく」が母に質問する内容にドキッとさせられる。私は我が子に聞かれたときに、その答えを持っているのだろうか？

イギリス社会の問題は、日本にも共通する部分がある。

貧富、男女、障害者、高齢者、子ども、性的マイノリティ、外国人への差別や偏見。社会が多様化し、更に差別や偏見も複雑化している。

「ぼく」はエンパシーとは何か?という試験の問いに、『誰かの靴を履いてみること』と回答する。(エンパシーは日本語で『共感』『感情移入』などと訳されている。)

『誰かの靴を履くこと』とは他人の状況に立ってみることである。著者は『他人の靴を履いてみようとするその原動力』は『善意』ではないかという。私たちはそのはじめの一步がなかなかできずに、衝突してしまうのではないだろうか。自分と異なる意見や状況の相手と出会ったときに、反発するのではなく、「相手の状況に立ってみよう」とまず思えるかどうか、これからの社会でますます大切なことになると感じた。

最後の章で「ぼく」は、「今はイエローでホワイトで、グリーン」と母に伝える。1年半の間に、ブルーからグリーンにどう変わっていくのか、ぜひ手に取って読んでみてほしい。

さまざまな社会問題があふれて途方に暮れてしまうような困難で複雑な時代に、爽やかな勇気を与えてくれる一冊である。(も)

フィフティ・フィフティの蔵書は1人2冊2週間まで貸し出しをしています。東久留米市立図書館のHPでも検索できます。ぜひご利用ください。

令和元年度！ いろいろありました！

ときめき編集委員がFMひがしくるめに出演！



令和元年11月27日(水) FMひがしくるめ「コノマチ★サークル」にときめき編集委員3名が出演しました。「ときめき」を楽しくPRしてきました。



東久留米に移動水族館がやって来た！



磯の生き物にも触れました



ときめき61号でご紹介した「東久留米市移動水族館を呼ぶ会」さんが招きやって来た、葛西臨海水族園の移動水族館に、編集委員も見学に行きました。肌寒い日でしたが多くの方が来場！海の生き物たちにみんな興味津々でした。

「国際女性デー」にあわせて展示をしました！



毎年3月8日は女性の権利と世界平和を目指す「国際女性デー」です。この日は「ミモザの日」とも呼ばれることから、ミモザの花の黄色をテーマカラーとした展示となりました。

男女平等推進センター（フィフティ・フィフティ）

■所在地 〒203-8555
東久留米市本町三丁目3番1号(市役所2階)
TEL: 042-472-0061
FAX: 042-472-1131
メール: fifty2@city.higashikurume.lg.jp

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 土曜日・日曜日・祝日
年末年始(12月29日～翌年1月3日)

■事業内容 講座開催／情報提供
女性弁護士による法律相談／女性の悩みごと相談
男女共同参画情報誌「ときめき」の発行
図書コーナー／交流スペース



フィフティ・フィフティ

■専門相談のご案内

ひとりで悩まず、ご相談ください。

女性弁護士による法律相談

女性問題に詳しい女性弁護士が相談に応じます。

相談無料 秘密厳守

女性の悩みごと相談(女性限定)

親子の関係、恋人からの暴力、その他の人間関係や生きづらさなど、さまざまな悩みについて、女性カウンセラーが相談に応じます。

* 日程の詳細は毎月広報15日号(1月は7日号)に掲載。
* どちらの相談も予約制(先着順)です。
* 詳しくはフィフティ・フィフティにお問い合わせください。

専門相談予定表 (相談日/相談時間)					
	女性弁護士による法律相談	女性の悩みごと相談			
		9:30～12:30	10:00～13:00	13:30～16:30	
4月	3日(金)	6日(月)	13日(月)	20日(月)	27日(月)
5月	1日(金)	8日(金)	11日(月)	18日(月)	25日(月)
6月	5日(金)	1日(月)	8日(月)	15日(月)	22日(月) 29日(月)
7月	3日(金)	6日(月)	13日(月)	20日(月)	27日(月)
8月	7日(金)	3日(月)	4日(火)	21日(金)	24日(月) 31日(月)
9月	4日(金)	7日(月)	14日(月)	25日(金)	28日(月)

「ときめき」はフィフティ・フィフティ、市役所、東久留米駅、図書館および生涯学習センターほか、市内各所で入手できます。最新号とバックナンバーは市のHPでもご覧いただけます。



ときめき

「ときめき」は、年2回発行。公募の市民による編集委員6人が企画編集しています。内容についてのご意見・ご感想は市民部生活文化課、またはフィフティ・フィフティ宛にお寄せください。

編集後記

- オリンピック、観戦が待ち遠しい。今号はスポーツセンター福田館長をインタビューしました。(さ)
- 今年は東京五輪が開催され、生涯で2回も東京五輪が観られる幸運に喜びを感じます。スポーツを通じて自身の健康を維持したいですね。(つ)
- 特集イラストを担当。言葉を言葉で説明するのは難しい。伝わりにくいものを伝えるよう今後とも心がけます。(む)
- 今、世界はいろいろなシーンで緊張が増えています。それは核戦争への危険度もアップしているという事です。どうか、いつまでも平和が続きますように。(ゆ)
- 今号が発行される頃、家族が増える予定です。子どもたちが大人になった時、もっと一人一人が輝ける時代になっていますように。(も)
- 今号は「ユメノキ」で「こまちーズ」さんの取材。話がはずんですっかり長居しちゃいました。FMひがしくるめに出演。生放送、みんなでワイワイ楽しかったです！(か)